

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】令和3年9月30日(2021.9.30)

【公開番号】特開2020-119723(P2020-119723A)

【公開日】令和2年8月6日(2020.8.6)

【年通号数】公開・登録公報2020-031

【出願番号】特願2019-9064(P2019-9064)

【国際特許分類】

F 2 1 S 2/00 (2016.01)

H 0 1 L 33/00 (2010.01)

F 2 1 Y 115/10 (2016.01)

F 2 1 Y 115/30 (2016.01)

【F I】

F 2 1 S 2/00 3 1 2

F 2 1 S 2/00 6 2 2

F 2 1 S 2/00 6 2 1

H 0 1 L 33/00 L

F 2 1 Y 115:10

F 2 1 Y 115:30

【手続補正書】

【提出日】令和3年8月19日(2021.8.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも1つの第1の発光素子と、少なくとも1つの第2の発光素子と、を有し、第1の光を照射可能な第1の光源と；

少なくとも1つの第3の発光素子と、少なくとも1つの第4の発光素子と、を有し、前記第1の光よりも高い色温度の第2の光を照射可能な第2の光源と；

を具備し、

前記第1の発光素子は、第1の白色光を照射可能であり、

前記第3の発光素子は、前記第1の白色光よりも高い色温度の第2の白色光を照射可能であり、

前記第2の発光素子、および前記第4の発光素子は、赤色光を照射可能であり、

前記第1の光および前記第2の光が合わさることで、色温度が2000K以上、3200K以下の範囲において、平均演色評価数Raが90以上、特殊演色評価数R9が90以上となる発光モジュール。

【請求項2】

前記第2の発光素子、および前記第4の発光素子は、ピーク波長が700nm以上、750nm以下の光を照射可能である請求項1記載の発光モジュール。

【請求項3】

前記第1の白色光の色温度は、1800K以下である請求項1または2に記載の発光モジュール。

【請求項4】

前記第1の発光素子と、前記第2の発光素子と、が直列接続されている、

または、

前記第3の発光素子と、前記第4の発光素子と、が直列接続されている請求項1～3のいずれか1つに記載の発光モジュール。

【請求項5】

請求項1～4のいずれか1つに記載の発光モジュールを具備した照明装置。